

群論問題集

箱星

2024年8月28日

1 群論の基礎

- 問 1. ある群において $ghg^{-1} = h^{-1}$ をみたす元 g, h がある。 $(gh)^2 = g^2$ を示せ。
- 問 2. G は $g^{1028} = 1, g^{550} = 1$ をみたす元 g によって生成される非自明な巡回群である。 G の位数を求めよ。
- 問 3. G を群とする。 G から G への写像 $g \mapsto g^{-1}$ が準同型であることと G がアーベル群であることは同値であることを示せ。
- 問 4. H, K を部分群とするとき、 HK が部分群であることと $HK = KH$ は同値であることを示せ。
- 問 5. G を群とする。
(a) G がアーベル群ならば、有限位数の元からなる部分集合 H は部分群であることを示せ。
(b) 非アーベル群 G および有限位数の元 $x, y \in G$ であって xy が無限位数となるような例を挙げよ。
- 問 6. 次を証明または反証せよ：群がアーベルであることと部分群がすべて正規であることは同値である。
- 問 7. G を巡回群とする。 G の部分群は巡回群であることを示せ。
- 問 8. G を群とする。以下の各条件から、 G がアーベル群であることが導かれるか。
(a) $f(a, b) = ab$ で定義される関数 $f: G \times G \rightarrow G$ は群準同型である。
(b) G は G/H が巡回群になるような正規部分群 H をもつ。
(c) G は G/H が巡回群かつ任意の $g \in G, h \in H$ に対して $gh = hg$ となるような正規部分群 H をもつ。
- 問 9. \mathbb{F} を体とする。 G を乗法群 $\mathbb{F} \setminus \{0\}$ の有限部分群とする。このとき G は巡回群であることを示せ。
- 問 10. H を G の部分群とする。 $H \times G$ の部分群
- $$L = \{(h, h) \mid h \in H\}$$
- を考える。 L が $H \times G$ の正規部分群であることと、 H が G の中心に含まれることは同値であることを示せ。
- 問 11. x は奇数位数の群 G の元で、逆元と共役であるとする。このとき $x = e$ であることを示せ。

2 有限群の構造

- 問 1. p をある有限群の位数を割り切る最小の素数とする。このとき指数 p の部分群は正規であることを示せ。
- 問 2. p を素数とする。
(a) $n \geq 1$ に対して、位数 p^n の群は非自明な中心をもつことを示せ。
(b) (a) を用いて、位数 p^2 の群はすべてアーベル群であることを示せ。
- 問 3. 位数 8128 の単純群は存在しないことを示せ。
- 問 4. この問題の目標は位数 35 の群を同型を除いて分類することである。
(a) 位数 35 のアーベル群を同型を除いてすべて求めよ。
(b) 位数 35 の群はすべてアーベル群であることを示せ。
- 問 5. 位数 143 の群は巡回群であることを示せ。
- 問 6. G を位数 24 の群とする。 G のどのシロー部分群も正規でないとする。このとき G は対称群 S_4 と同型であることを示せ。
- 問 7. 位数 30 の単純群は存在しないことを示せ。
- 問 8. ちょうど 2 つの共役類をもつ有限群を分類せよ。
- 問 9. ちょうど 3 つの共役類をもつ有限群を分類せよ。
- 問 10. p, q, r を $p < q < r$ をみたす素数とし、 G を位数 pqr の群とする。このとき G は正規 Sylow 部分群を持つことを示せ。

3 対称群

- 問 1. S_n の位数 d の元の例をあげよ。存在しない場合はその理由を記せ。
(a) $n = 10, d = 30$
(b) $n = 11, d = 33$
- 問 2. S_n を $\{1, 2, \dots, n\}$ の置換群とする。次の元の例をあげるか、存在しない理由を述べよ。
(a) S_{13} における位数 40 の元
(b) S_{16} における位数 34 の元
- 問 3. Q_8 を四元数群とする。 $f: Q_8 \rightarrow S_n$ が単射準同型ならば、 $n \geq 8$ であることを示せ。
- 問 4. (a) S_6 における位数 2 の元の共役類をすべて求めよ。
(b) A_6 についても同様のことを行え。
- 問 5. 対称群 S_3 の自己同型群を求めよ。

問 6. 交代群 A_5 は単純であることを示せ。 A_4 は可解であることを示せ。

問 7. S_4 は $(1234), (1243)$ で生成されることを示せ。

問 8. 5 次交代群は位数 20 の部分群をもたないことを示せ。

問 9. G が S_n の部分群で $G \cap A_n = \{e\}$ をみたすならば $|G| \leq 2$ であることを示せ。

4 行列群

問 1. $SL_2(\mathbb{F}_5)$ の 5 シロー部分群の個数を求めよ。

問 2. $SL_2(\mathbb{R})$ を行列式が 1 の実数係数 2×2 行列の群とする。

$$\sigma = \begin{pmatrix} 0 & -1 \\ 1 & 0 \end{pmatrix}$$

とする。 ${}^t g$ を $g \in SL_2(\mathbb{R})$ の転置とする。

(a) $g \in SL_2(\mathbb{R})$ に対し $\sigma g \sigma^{-1} = {}^t g^{-1}$ を示せ。

(b) 任意の $g \in SL_2(\mathbb{R})$ に対して $\tau g \tau^{-1} = {}^t g$ となるような $\tau \in SL_2(\mathbb{R})$ が存在しないのはなぜか。
 $\tau g \tau^{-1} = g^{-1}$ となる τ は存在するか。

問 3. S_4 は $GL_2(\mathbb{F}_3)/Z(GL_2(\mathbb{F}_3))$ と同型であることを示せ。

問 4. $GL_3(\mathbb{F}_q)$ の位数を求めよ。

問 5. G を $SL_n(\mathbb{Z})$ の有限部分群とする。 G の位数は

$$\frac{1}{2}(3^n - 1)(3^n - 3) \cdots (3^n - 3^{n-1})$$

を割り切ることを示せ。 ヒント： modulo 3 を用いる。